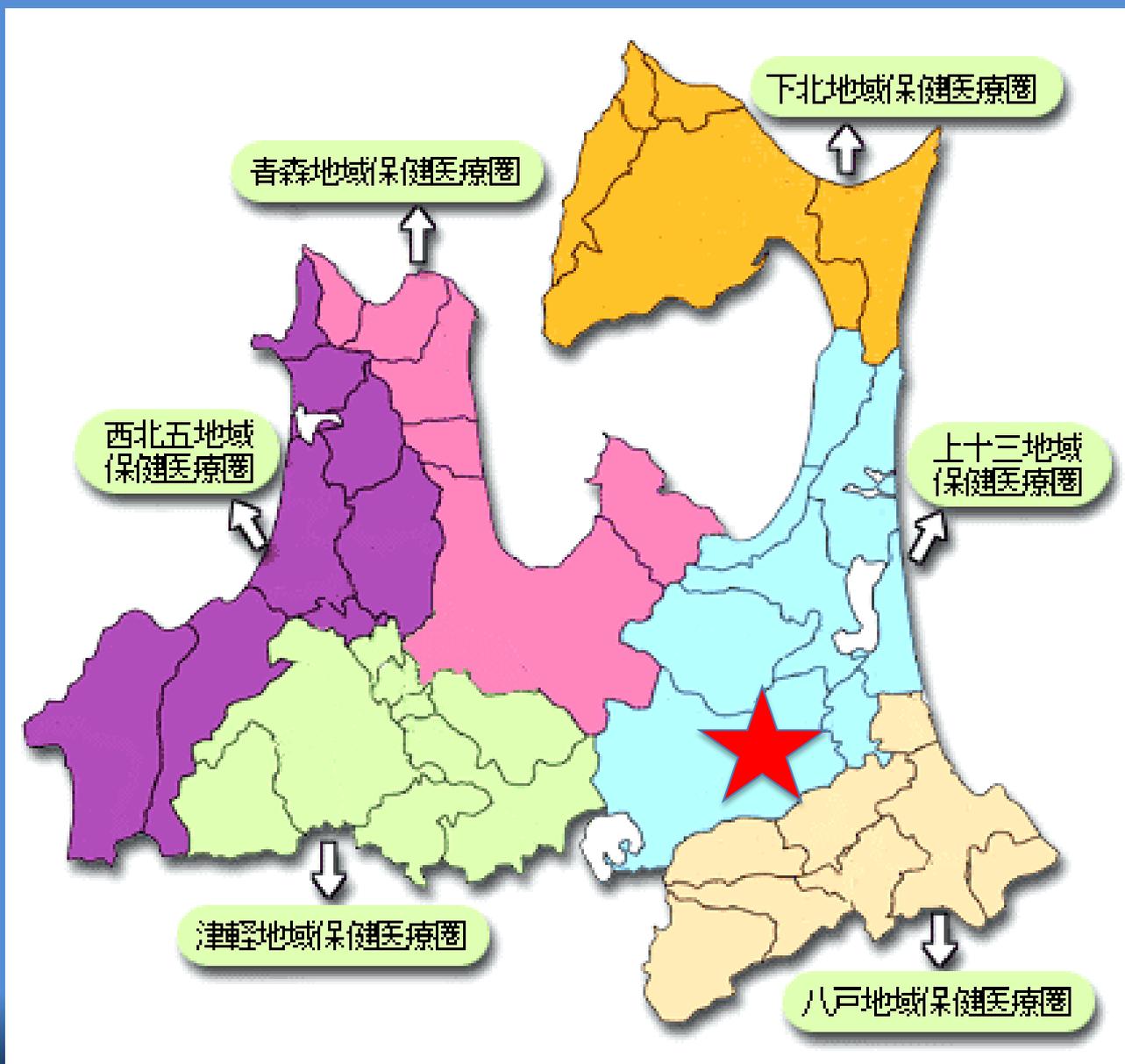


在宅医療連携拠点事業 活動発表会

地域に看取りをもどす

十和田市立中央病院

# 十和田市



# 十和田市立中央病院概要

## 【上十三圏域の中核的病院】

- 病床数：379床（一般325床、精神50床、感染4床）
- 常勤医師32名 初期研修医8名
- 平均在院日数：13.0日
- DPC対象病院・救急告示病院
- 地域がん診療連携拠点病院
- 上十三地域リハビリテーション広域支援センター
- 臨床研修指定病院
- 災害拠点病院

# 十和田市立中央病院 在宅医療体制のコンセプト

- 医療過疎の地方都市で、地域の医療・介護資源を活用しながら、継続性のある医療モデルを構築する



2007年10月

十和田市立中央病院が拠点となり  
在宅医療のシステム構築開始

➡ 『十和田緩和ケア支援ネットワーク』

# 十和田市立中央病院 在宅医療連携拠点事業の特徴

- 地域中核病院が連携拠点
- 在宅看取りを前提とした、在宅医療モデル
- がん・非がんを問わず、病状の進行により死期が近いと見込まれる利用者が訪問診療の対象

急性期病院でありながら、積極的に訪問診療・看取りを実施！！

# 十和田緩和ケア支援ネットワーク

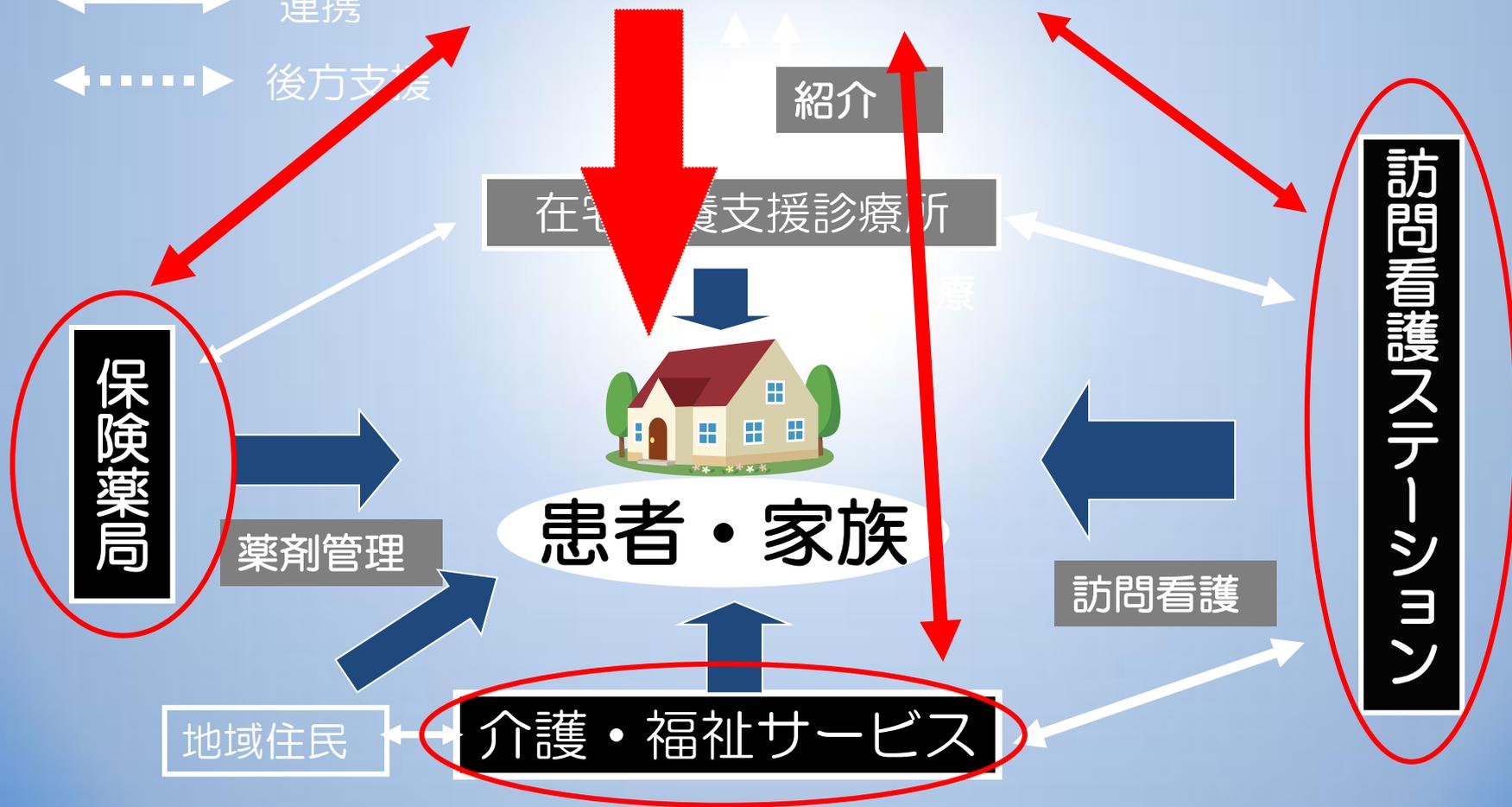
十和田市立  
中央病院



急性期病床(バックアップ床)  
緩和ケアチーム(多職種チーム)  
地域医療連携室(連絡・調整)

⇔ 連携

⇐...⇒ 後方支援



# 十和田緩和ケア支援ネットワーク

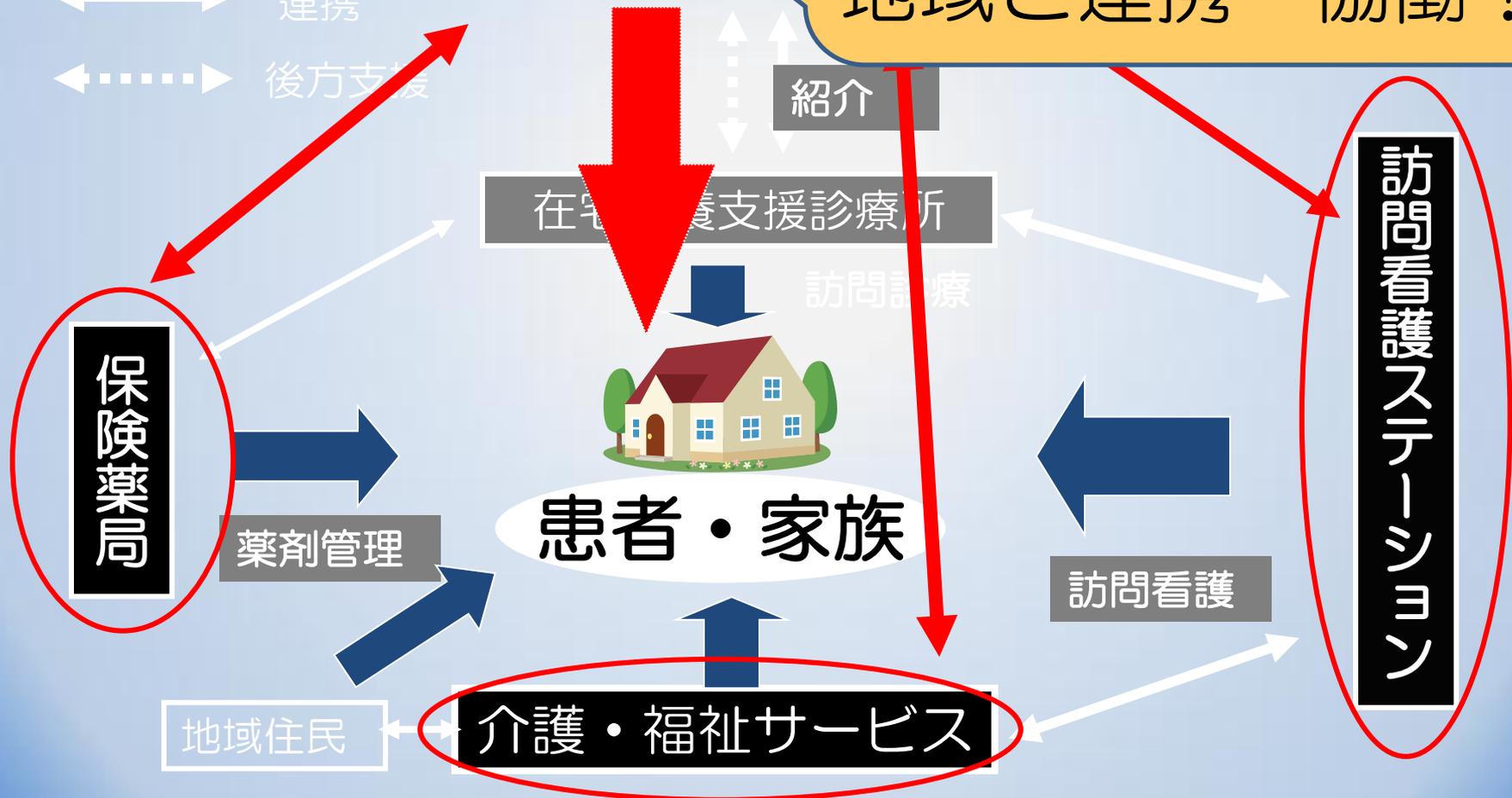
十和田市立  
中央病院



当院には訪看・施設の併設はない  
地域と連携・協働！

↔ 連携

⋯ 後方支援



紹介

在宅療養支援診療所

訪問診療



患者・家族



訪問看護

訪問看護ステーション

保険薬局

薬剤管理

地域住民

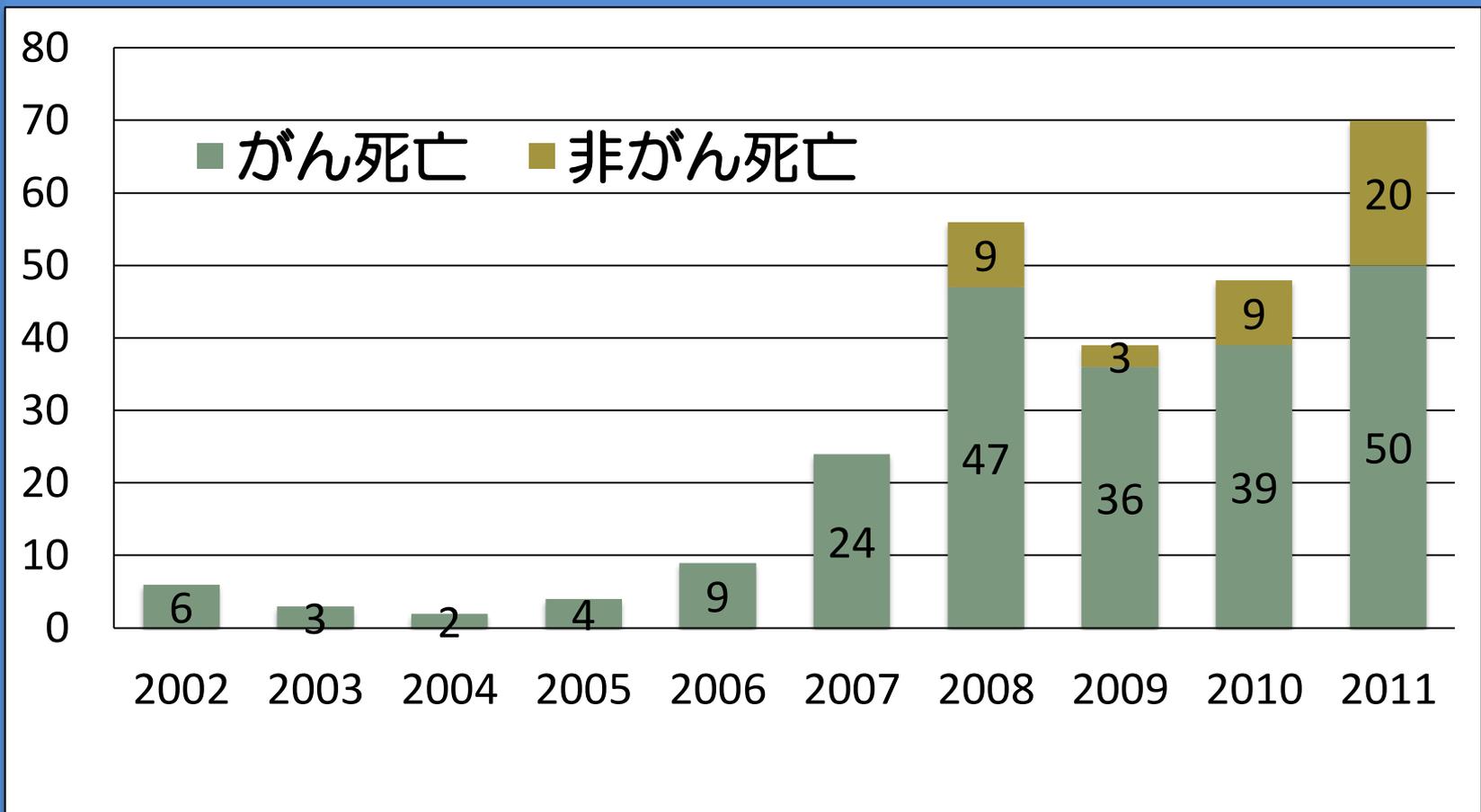
介護・福祉サービス

# 在宅ホスピスケアを念頭に置いた 緩和ケアの実践

## 多職種・部門により構成される緩和チーム の介入

- 症状緩和は**短期間**で
- 症状緩和は**在宅でも継続**できる方法で
- 在宅ホスピスケアの**情報を提供**
- 本人や家族の**意向を早く確認**
- 在宅への**移行準備は速やかに調整**  
(情報共有・退院前カンファレンス等)

# 十和田市立中央病院 在宅看取り数



# 十和田市立中央病院 在宅医療連携拠点事業の活動

1. 十和田地域緩和ケア支援ネットワーク拡充  
➡未参加の職種・施設・団体も含めた**ワークショップ**
2. 施設・事業所に対する在宅看取りの啓発  
➡**出前講座**での勉強会と意見交換
3. 地域リハビリテーション・口腔ケアの普及  
➡在宅**リハビリ・嚥下リハ・口腔ケア**の研修会
4. 看取りを伴う在宅ケアの普及  
➡地域住民に対する講演会
5. 在宅支援チームでの情報共有体制の構築  
➡**iPad・携帯端末での患者情報共有化**

# 神秘の湖 十和田湖



# 十和田奥入瀬溪流



# 十和田B級ご当地グルメ十和田バラ焼き



現在十和田市内では **80**店以上

の飲食店がバラ焼きを提供し、  
またお店だけでなく、  
家庭でも親しまれています。

- (全国) B-1グランプリ 2年連続**8位入賞!!**
- 北海道・東北B-1グランプリ 2年連続**優勝!!**

# 十和田市立中央病院 在宅医療連携の4つのポイント

- ① 総合診療科が医療支援の核
- ② 生活支援チームと医療支援チームの協働
- ③ 地域を育て、創る
- ④ 『学び』を得る

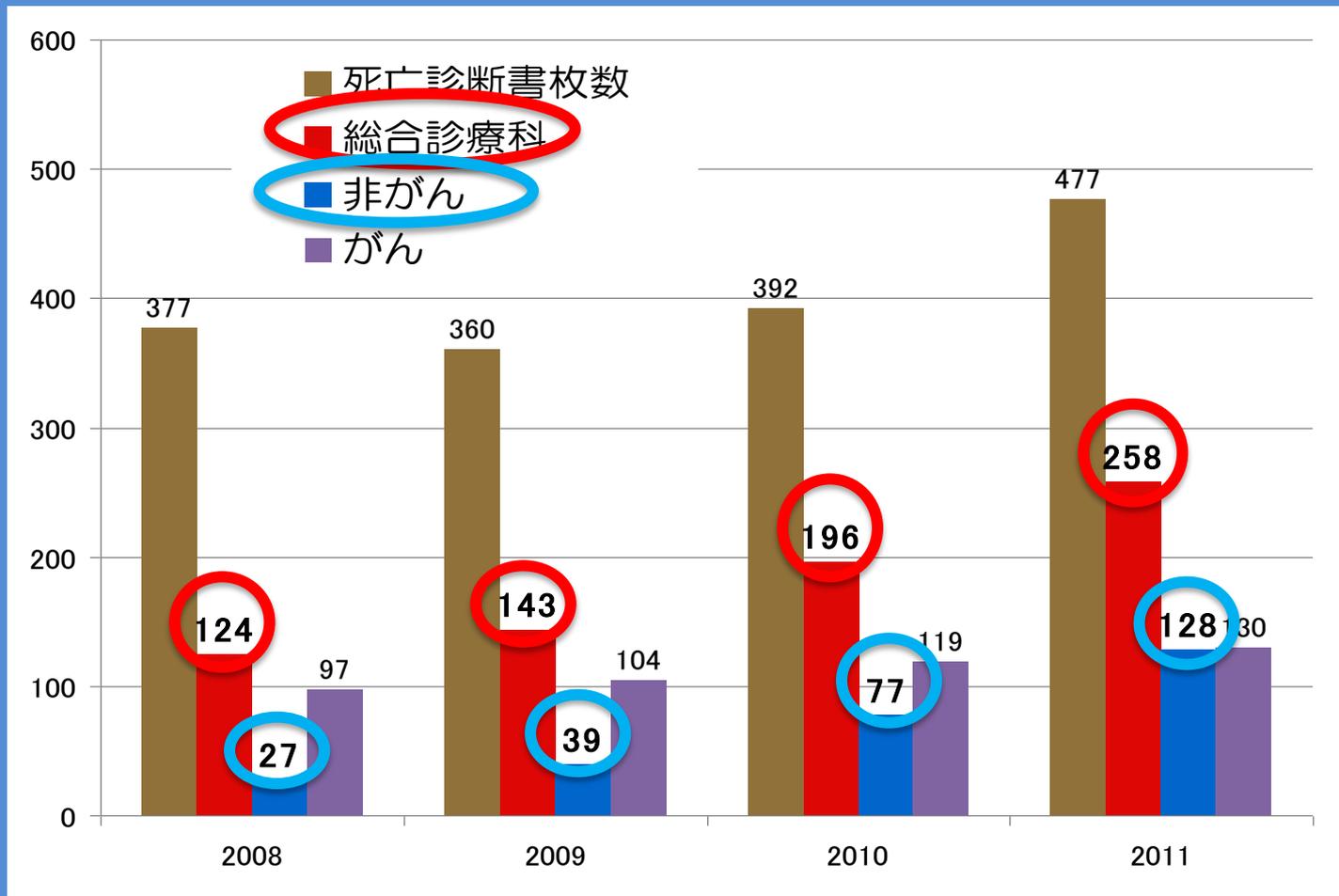
# ①総合診療科が医療支援の核

## 総合診療科

- 総合診療科で**症状緩和治療と訪問診療**を施行
- **がん・非がんを問わず**
- **初期研修医の必須ローテーション化**  
在宅緩和治療の教育 訪問診療の同行
- 研修・見学生（医・薬学生実習）の訪問診療同行
- 『**病気を治す医療モデル**』 + 『**生活を支える医療モデル**』の院内教育

# 死亡診断書枚数

(十和田市立中央病院：総合診療科記載)



# 十和田市立中央病院 在宅医療連携の4つのポイント

- ① 総合診療科が医療支援の核
- ② 生活支援チームと医療支援チーム  
の協働
- ③ 地域を育て、創る
- ④ 『学び』を得る



## ②生活支援チームと医療支援チームの協働

### 在宅支援チーム

在宅は医療の場ではなく、生活の場である

医療支援と生活支援を役割分担し、お互いの専門性を理解して連携・協働

#### 1. 生活支援チーム

ケアマネ：在宅支援チームの中心

介護職員：訪問・通所

福祉用具相談員

#### 2. 医療支援チーム

訪問看護：医療支援チームの中心

訪問薬剤：服薬・副作用チェック、薬剤提案、運搬

医師：症状コントロール、死亡診断書の作成

# 十和田市立中央病院 在宅医療連携の4つのポイント

- ① 総合診療科が医療支援の核
- ② 生活支援チームと医療支援チームの協働
- ③ 地域を育て、創る**
- ④ 『学び』を得る



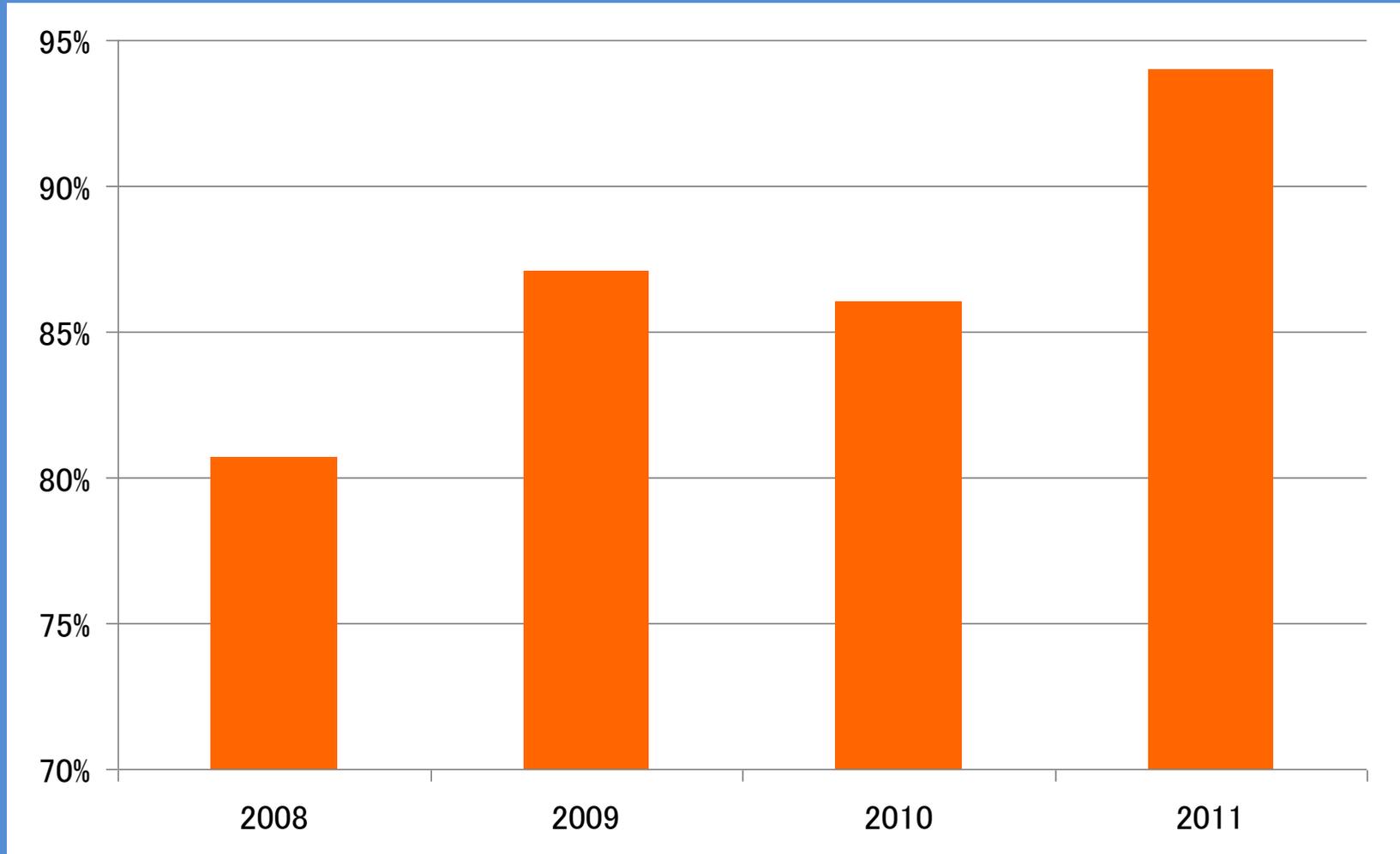
# ③地域を育て、創る

## 地域を育て、創る

- 自院の訪問看護ステーションの閉鎖
- 緩和チームによる研修会・講習会の開催
- 訪問診療による在宅支援チームの看取り指導
- 医療・介護・福祉の連携強化
- 地域住民への勉強会

# 在宅死率

(十和田市立中央病院：在宅ホスピスケア移行例)



# 十和田市立中央病院 在宅医療連携の4つのポイント

- ① 総合診療科が医療支援の核
- ② 生活支援チームと医療支援チームの協働
- ③ 地域を育て、創る
- ④ 『学び』を得る



## ④ 『学び』 を得る

### 『学び』

病院死が当たり前になり失われたもの  
いのちの大切さ・重さ （死の準備教育）

看取りの文化

地域のコミュニケーション

家族のコミュニケーション



- 死は医療の問題ではなく、社会の問題
- 看取りは社会にとって、非常に重要な儀式

看取りの場を  
地域社会に戻すことの意義

新しい地域社会創り

